

日	月	火	水	木	金	土
1 ★	2 ★★	3	4 ★★ 日の出 5:33 日の入 18:16	5 ★★ せいめい 清明	6 ★	7
8 ★★ 下弦 午前中、西の空の月を見よう	9 ★★	10 ★	11 ★ 日の出 5:24 日の入 18:22	12 ★★	13 ★	14
15 ★★	16 ★ 新月	17 ★ (春の土用)	18 ★ 日の出 5:14 日の入 18:28	19 ★	20 ★ こくう 穀雨	21 ★
22 ★★	23 ★ 上弦 午後、東の空の月を見よう	24 ★★	25 ★★ 日の出 5:05 日の入 18:34	26 ★	27 ★★	28 ★★
29 ★★ 昭和の日	30 ★★ 満月 午後8時頃の満月を見よう	1	2 日の出 4:57 日の入 18:40	3	※過去10年間の富山市の午後9時の晴天率 ★★:60%以上 ★:40~50%	

★夜空を眺めてみよう★

■午後8時頃に肉眼で観察できる星座

- ・オリオン座 西の空低く
- ・冬の^{ふくしやてん}大三角形 西の空(ベテルギウス:オリオン座、シリウス:おおいぬ座、プロキオン:こいぬ座)
- ・春の大曲線 東の空
(北斗七星、アルクトゥルス:うしかい座、スピカ:おとめ座)

■4月に見ることが出来る惑星

- ・金星:よいの明星として、夕方から西の空に輝きます。
- ・木星:午後9時頃、東の空に見えます。

金星の位置



※ 地球から遠いところにあり、小さく丸い形に見えます。くわしくは、デジタル理科室の「金星観察早見表」を見てみよう!

[デジタル理科室]

デジタル理科室
http://digirika.el.tym.ed.jp



～ 富山県総合教育センター ～

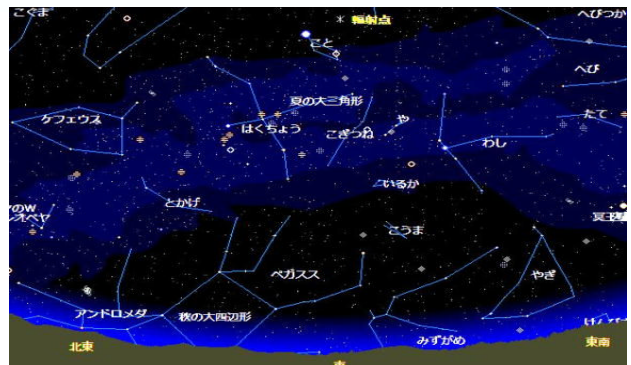
今月のトピックス

【 流星群 (りゅうせいぐん) 】

流星群というのは、毎年決まった頃に天球上のほぼ一点(輻射点)から放射状に現れるたくさんの流星のことで、輻射点のある星座名をとって「～座流星群」とよんでいます。また、流星群はある期間にわたって活動し、最も活発になるときを極大といいます。

● 四月こと座流星群極大

こと座は夏の星座のイメージがありますが、4月も下旬にさしかかると夜ふけの北東の空に高く昇るようになります。4月23日午前3時頃に極大となり、観察しやすくなります。ところで、この星座の「^{こと}琴」はギリシャ神話にでてくるオルフェウスが持っていた^{たてごと}竖琴がモデルだと伝えられています。ちょっと切ない物語ですが、調べてみてください。



ステラシアターに一部加筆

日	月	火	水	木	金	土
※過去10年間の富山市の午後9時の晴天率 ★★: 60%以上 ★: 40~50%		1 ★	2 上弦★★★ (はちじゅうはちや 八十八夜)	3 ★★★ 憲法記念日 日の出 4:56 日の入 18:41	4 ★★★ みどりの日	5 ★★★ こどもの日 りっか 立夏
6 ★	7 ★★★	8 ★★★ 下弦 午前中、西の空の月を見よう	9 ★	10 日の出 4:49 日の入 18:47	11 ★	12
13 ★★★	14 ★	15 ★ 新月	16 日の出 4:43 日の入 18:52	17 ★★★	18 ★★★	19 ★★★
20 ★★★	21 ★★★ しょうまん 小満	22 ★★★ 上弦 午後、東の空の月を見よう	23 ★★★	24 ★ 日の出 4:38 日の入 18:58	25 ★	26 ★
27 ★	28	29 ★ 満月 午後8時頃の満月を見よう	30	31 ★ 日の出 4:34 日の入 19:03	1	2

★夜空を眺めてみよう★

■午後9時頃の空

- 北斗七星(北)
北の空高くにひしゃくをひっくり返したように見えます。
- カシオペア座(北)
W字形は、北の地平線近くに低く下がって見えます。
- 北極星(北)
※ 北斗七星やカシオペア座を手掛りに探してみてください。
- 春の大三角(南)
(アークトゥルス:うしかい座、スピカ:おとめ座、デネボラ:しし座)

今月のトピックス

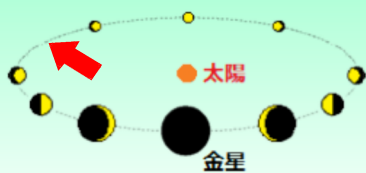
● 春の大三角と大曲線

右の図は、8時頃に天頂付近(真上の方)を眺めた様子です。どちらも春の星座を探す目印になります。まずは、この二つを見つけてみましょう。大三角付近には木星もありますよ。



国立天文台HP

金星の位置

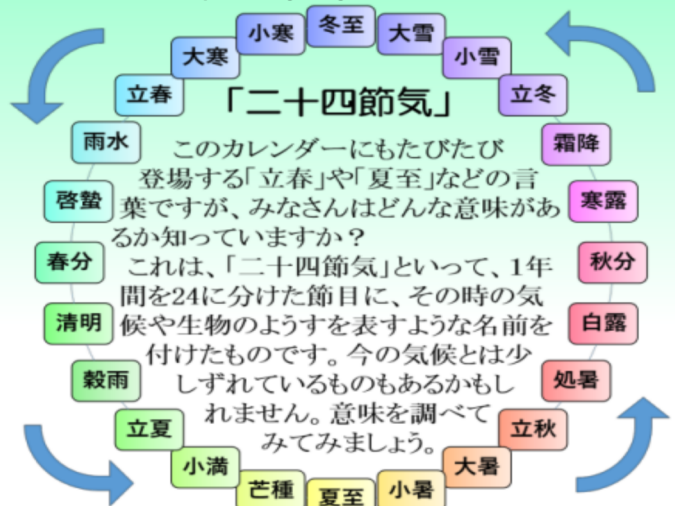


※ 夕方、西の空のふたご座あたりに細い三日月とならんで見えます。



コラム 二十四節気

～くらしと自然のつながり～



日	月	火	水	木	金	土
※過去10年間の富山市の午後9時の晴天率 ★★: 60%以上 ★: 40~50%		29	30	31	1 ★★	2 ★★
3 ★	4 ★	5 ★ 日の出 4:33 日の入 19:07	6 ぼうしゆ 芒種 ★★	7 下弦 ★	8 ★	9 ★
10 ★	11 にゆうばい (入梅) ★	12 日の出 4:32 日の入 19:10	13	14 新月 ★★	15	16
17 ★	18	19	20 上弦 ★	21 げし 夏至 ★	22 日の出 4:33 日の入 19:13	23 ★
24 ★	25	26 日の出 4:34 日の入 19:14	27	28 満月 ★	29 ★	30 ★

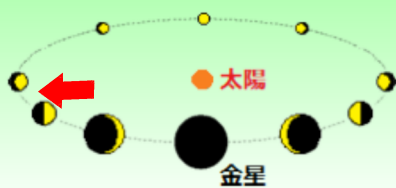
★夜空を眺めてみよう★

■午後8時頃の南の空

- **おとめ座**
(南の空高くに見えます。)
- **てんびん座**
(東南の空に木星と一緒に見えます。)
- **さそり座**
(東南の空に見えます。)



金星の位置



16日頃、夕空に細い三日月とならぶ金星が見えます。また、19日には、金星の近くに、かに座の散開星団プレセペが見えます。双眼鏡で確認してみましょう。

今月のトピックス

● 夏至 (げし)

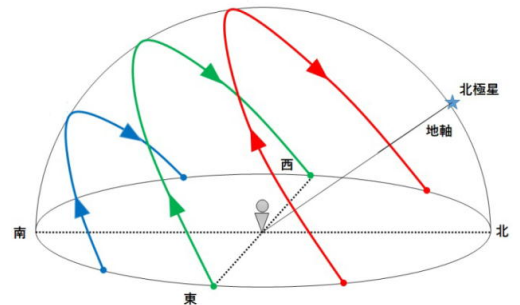
夏至は、二十四節気の一つで、北半球では一年で昼間が最も長く、夜が最も短い日です。冬至と比較すると、昼間の時間差は4時間以上もあります。暦の上では夏の真ん中にあたりますが、実際には梅雨の真っ盛りで、暑さのピークは1カ月ほど先になります。






さて、問題です。夏至の日の太陽は、日の出から日の入りまでどのルートを通るでしょう。最も適切なものを次のア〜ウから選んでください。

- ア 真東より北側 → 南の空 → 真西より北側
- イ 真東 → 南の空 → 真西
- ウ 真東より南側 → 南の空 → 真東より南側

選択肢だけで考えようとする以外に引っかけたり、分からなくなったりしますが、下の図で考えるとわかりやすくなると思います。

太陽だけでなく天体の動きを考えるとときには、天球を使って考えるとわかりやすいですね。



日	月	火	水	木	金	土
1	2 はんげししょう (半夏生) ★	3	4 日の出 4:37 日の入 19:14	5 ★★	6 下弦 	7 たなばたししょうしよ 七夕 小暑 ★
午前中、西の空の月を見よう						
8	9	10 ★★	11 ★ 日の出 4:41 日の入 19:12	12 ★	13 新月 	14
15	16 海の日 	17	18 日の出 4:46 日の入 19:09	19 ★	20 どよう(土用)上弦 	21 ★
夕方、西の空の月を見よう			午後、東の空の月を見よう			
22 ★	23 たいしよ 大暑	24 ★★	25 ★ 日の出 4:51 日の入 19:04	26 ★★	27 ★	28 満月 
午後8時頃の満月を見よう						
29 ★	30 ★	31 ★★	1	2	※過去10年間の富山市の午後9時の晴天率 ★★: 60%以上 ★: 40~50%	

★夜空を眺めてみよう★

■午後8時頃に肉眼でも確認しやすい星座

- さそり座: アンタレス 南の空
- 夏の大三角形 東の空

(デネブ: はくちょう座、ベガ: こと座、アルタイル: わし座)



国立天文台HP

■7月に見ることができるとる主な惑星

- 金星: 日の入り後、西の空、しし座のそばに見えます。中旬には、よいの明星のそばに三日月と水星も見えます。
- 土星: 午後8時頃、東南の空、いて座のそばに見えます。
- 木星: 午後8時頃、南西の空、てんびん座のそばに見えます。

今月のトピックス

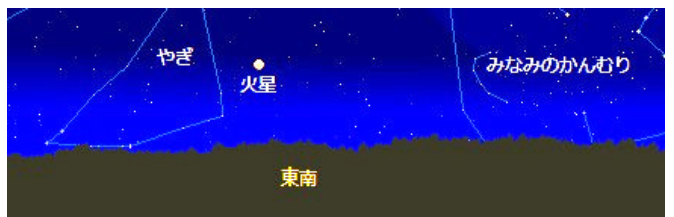
● 皆既月食「月入帯食(げつにゅうたいしょく)」

28日(土)夜明け前、西の空の低い所で月食が始まります。まん丸の満月が、3時半頃から地球の影の部分に入り込み、4時半頃には皆既食が始まります。そして皆既月食のまま西の地平線に沈む様子が観察できます。この現象を「月入帯食」といいます。早朝で空も明るくなり始めていることから観察は難しいかもしれませんが、是非自分の目で確認してみてください。



● 火星が大接近

31日(火)に火星が大接近します。最も接近するのは午後4時50分頃ですが、午後8時頃から東南の空に赤い火星が観察できようになります。2003年の超大接近といわれたものから15年ぶりの大接近となります。いつもより大きな赤い星を観察してみましょう。



星図はステラシアターに一部加筆

日	月	火	水	木	金	土
29 ※過去10年間の富山市の午後9時の晴天率 ★★:60%以上 ★:40~50%	30	31	1 ★★ 日の出 4:56 日の入 18:58	2 ★★	3 ★	4 ★★
5 ★★ 下弦 午前中、西の空の月を見よう	6 ★★	7 ★★ りっしゅう 立秋	8 ★ 日の出 5:02 日の入 18:51	9 ★	10 ★	11 ★ 山の日 新月
12 ★★	13	14 ★★ 夕方、西の空の月を見よう	15 ★★	16 ★ 日の出 5:09 日の入 18:42	17 ★	18 ★★ 上弦 午後、東の空の月を見よう
19 ★	20 ★	21 ★	22 ★ 日の出 5:14 日の入 18:34	23 ★ しよしよ 処暑	24 ★	25 ★
26 ★ 満月 午後8時頃の満月を見よう	27	28	29 日の出 5:19 日の入 18:24	30	31 ★	1

★夜空を眺めてみよう★

8月は、星座観察に適した日が一番多い月です。夜空をみると、夏の代表的な星座や惑星、月がとてもよく見えます。双眼鏡でみてみましょう。

■午後8時頃に観察しやすい星座や惑星

- **いて座、土星、さそり座** … 南の空
- **てんびん座、木星** … 南西の空
- **やぎ座、火星** … 東南の空
- **夏の大三角形** … 東南の空高く
デネブ(はくちょう座)、ベガ(こと座)、アルタイル(わし座)を結ぶ大きな三角形
- **おとめ座、金星** … 西の空



今月のトピックス

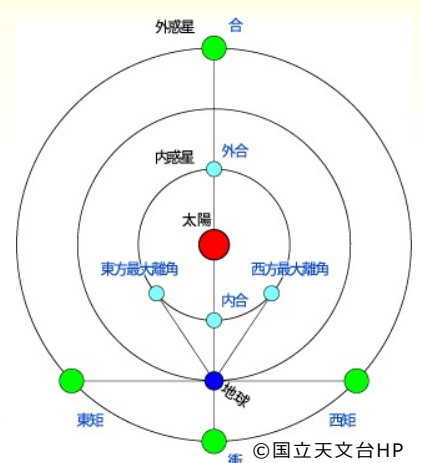
● 惑星と月の観察

よいの南の空では、西から順に金星、木星、土星、火星が観察できます。21日(火)には、上弦の月を過ぎたちょっとふくらんだ半月と土星がならんで見えます。その2日後には、赤い火星のそばにならんで見えます。



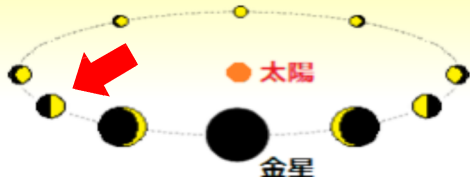
● 金星の位置(東方最大離角)

今年初めからよいの明星として西の空で輝き続ける金星が、18日(土)に太陽の東側へ最も大きく離れた位置に来ます。太陽が沈んだ後の夕方、西の空に見えますが、この位置のことを東方最大離角といいます。西に見えるのに東方とは…少しややこしいですね。



他にも地球と太陽と惑星との位置関係を示す用語は、右図のようにいろいろあります。興味がある人は、図鑑やインターネットなどで調べてみましょう。

金星の位置



日	月	火	水	木	金	土
※過去10年間の富山市の午後9時の晴天率 ★★:60%以上 ★:40~50%	27	28	29	30	31	1 にひやくとおか (二百十日) ★
2 ★	3 下弦 ☾ ★	4 ★	5 日の出 5:25 日の入 18:14	6	7	8 はくろ 白露 ★
9	10 新月 ● ★	11 日の出 5:30 日の入 18:06	12	13 ☾ ★★	14 ★	15
16	17 上弦 ☽ ★	18 敬老の日	19 日の出 5:36 日の入 17:54	20 ひがん (彼岸) ★	21	22 ★
23 秋分の日 ★★	24 ちゅうしゅう 中秋の名月 じゅうごや (十五夜) ★	25 満月 ● ★	26 ★	27 日の出 5:42 日の入 17:41 ★★	28 ★	29 ★
30	1	2	3	4	5	6

コラム ～「中秋の名月」～

満月の夜のことを新月から満月になるまでおよそ15日程かかることから、「十五夜」といいます。毎月十五夜はあるのですが、一般的に「旧暦8月15日の夜」の月のことを「中秋の名月」と呼んでいるのです。

旧暦では1～3月が「春」、4～6月が「夏」、7～9月が「秋」、10～12月が「冬」となります。このため、8月は秋のちょうど真中であり、8月15日の夜に出る満月（あるいは満月に近い月）ということで、「中秋の名月」と呼ばれるようになりました。

月の満ち欠けを基準にしていた旧暦と、太陽の動きを基準にしている新暦では1ヵ月程度のズレが生じるため、現代では、9月7日から10月8日の間に訪れる満月（または満月に近い）の夜の日が「中秋の名月」であり、今年（2018年）は9月24日です。



★夜空を眺めてみよう★

■午後8時頃に肉眼でも確認しやすい星座

- ・カシオペア座 北東の空高く
- ・夏の三角形 ほぼ真上
(デネブ：はくちょう座、ベガ：こと座、アルタイル：わし座)
- ・秋の四辺形 東の空

国立天文台HP

■惑星せいぞろい！

夜6時以降、惑星がならんで見えます。双眼鏡があれば東の空に海王星や天王星も見えるので注目してみてください。

- ・金星：西の空低く
- ・木星：南西の空
- ・土星：南の空
- ・火星：南の空

日	月	火	水	木	金	土
30	1 ★	2 ★ 下弦	3 ★	4 ★	5	6
7 ★★	8 ★ 体育の日 かんろ 寒露	9 ★ 新月	10	11 ★★	12 ★	13 ★★
14 ★★	15 ★★	16 ★	17 ★ 上弦	18 ★★	19 ★★	20 ★ (秋の土用)
21 ★★	22	23 ★ 霜降	24 ★	25 ★ 満月	26 ★	27 ★★
28 ★	29	30 ★	31 ★	1	2	3

午前中、西の空の月を見よう

夕方、西の空の月を見よう

午後、東の空の月を見よう

午後8時頃の満月を見よう

※過去10年間の富山市の午後9時の晴天率
★★: 60%以上 ★: 40~50%

★夜空を眺めてみよう★

■午後7時頃に肉眼でも確認しやすい星座

- ・カシオペア座 北東の空高く
- ・秋の四辺形 東の空
- ・夏の大三角形 ほぼ真上
(デネブ:はくちょう座、ベガ:こと座、アルタイル:わし座)



©国立天文台HP

■10月に見ることができる主な惑星

- ・火星: 午後7時頃、南の空に見えます。
- ・土星: 夕方、南の空に見えます。

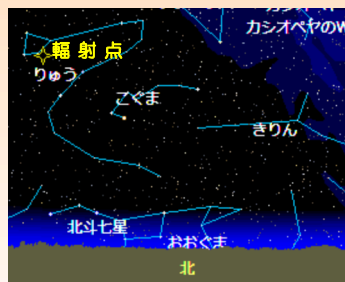


夕方 南の空 ステラシアターを加工

今月のトピックス

● 流星群

4月のトピックにも載せましたが、毎年定期的に出現する流星の一群のことを「流星群」といいます。今月は9日に「10月りゅう座流星群」、22日に「オリオン座流星群」が極大(最も多く流星が現れること)となります。



10月りゅう座流星群(↑)

極大は午前9時頃です。新月なので月明かりの心配はなく、観察には好条件といえます。

オリオン座流星群(↓)

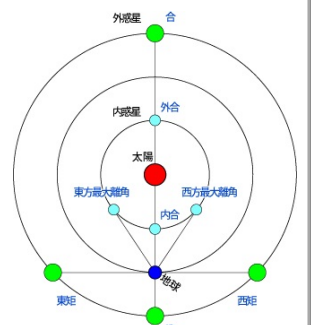
極大は午前2時頃と予想されていますが、月没後の午前3時以降からの観察には好条件といえます。



ステラシアター 一部加筆

● 金星が内合

10月25日(木)午前11時頃に金星が太陽と地球の間に入り込んで内合となります。今年に入ってからよいの明星として西の空に見えていた金星は、これからは明けの明星として、明け方に東の空に見えるようになります(実際には11月以降から見えるようになります)。早起きして観察してみましょう。



©国立天文台HP

日	月	火	水	木	金	土
※過去10年間の富山市の午後9時の晴天率 ★★:60%以上 ★:40~50%		30	31	1 下弦	2	3 文化の日
4	5	6 日の出 6:19 日の入 16:50	7 りっとう 立冬	8 新月	9	10
11	12	13	14	15 上弦	16	17 日の出 6:30 日の入 16:41
18	19	20 日の出 6:33 日の入 16:40	21	22 しょうせつ 小雪	23 満月	24 勤労感謝の日
25	26	27 日の出 6:40 日の入 16:36	28	29	30 下弦	1

★夜空を眺めてみよう★

■午後7時頃に肉眼でも確認しやすい星座

- ・カシオペア座 北東の空高く
- ・夏の三角形 西の空高く
(デネブ:はくちょう座、ベガ:こと座、アルタイル:わし座)
- ・秋の四辺形 南の空高く



国立天文台HP

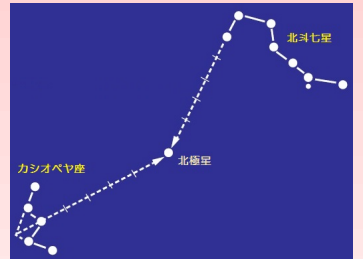
■11月に見ることがができる主な惑星

- ・金星
日の出前、東の空に見えます。
- ・火星
夕方、南の空に見えます。
- ・土星
夕方、南西の空低いところに見えます。

今月のトピックス

● 星座を観察しよう

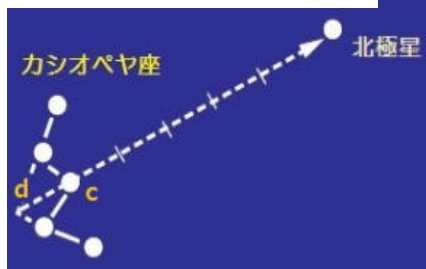
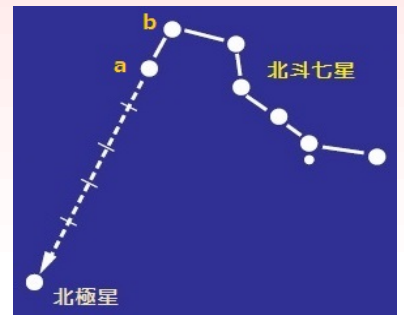
星空観察をする上で、方角を知ることはとても大切です。方位磁石を使えば簡単ですが、星さえ見えていれば「北極星」をたよりに方角を知ることができます。春から夏は北斗七星、秋から冬はカシオペア座から探します。慣れればすぐ見つかりますので、是非チャレンジしてみてください。



～「北極星」を探してみよう～

その1 北斗七星から探す

右図のようにひしゃくの形の先の2つの星 a b を直線で結び、a の方向に a b の長さを5倍したところにある薄明るい星(2等星)が北極星です。



その2 カシオペア座から探す

左図のように星 c と補助線の交点 d を直線で結び、c の方向に c d の長さを5倍したところにある薄明るい星(2等星)が北極星です。

ぜひ、自分の目で探してみてください。

コラム 二十四節気

～立冬(りっとう)～

冬の季節の始まりを意味します。この日から立春の前日までが冬で、日は短くなり時雨(しぐれ:秋から冬にかけてぱらぱらと降る通り雨)が降る季節となります。

北国や高山からは初雪の知らせも届き、関東では空っ風が吹く頃でもあります。



日	月	火	水	木	金	土
25 ※過去10年間の富山市の午後9時の晴天率 ★★:60%以上 ★:40~50%	26	27	28	29	30	1 ★
2 ★	3	4	5 日の出 6:48 日の入 16:35	6	7 たいせつ 大雪 新月 ●	8 ★★
9	10	11	12 日の出 6:54 日の入 16:36	13	14	15 上弦 ●◐
← 夕方、西の空の月を見よう			→ 午後、東の空の月を見よう			
16	17	18	19 ★★ 日の出 6:58 日の入 16:38	20	21	22 とうじ 冬至
23 ★★ 天皇誕生日 ●	24	25	26 日の出 7:02 日の入 16:41	27 ★	28	29 下弦 ◑●
← 満月 午後8時頃の満月を見よう			→ 午前中、西の空の月を見よう			
30	31	1	2	3	4	5

★夜空を眺めてみよう★

■午後8時頃に肉眼でも確認しやすい星座

- ・カシオペア座 北の空高く
- ・夏の大三角形 西の空低く
- ・秋の四辺形 西の空高く
- ・オリオン座 東の空低く

※冬の**大三角形** 午後10時頃から南東の空

(ベテルギウス：オリオン座、シリウス：おおいぬ座、プロキオン：こいぬ座)



コラム

～冬のダイヤモンド～

冬の代表的な星空として「冬の**大三角**」がありますが、冬の星空には「**ダイヤモンド**」も輝いているのを知っていますか？



南東の空に輝く**カペラ**(ぎょしゃ座) ステラシアターに一部加筆座)、**アルデバラン**(おうし座)、**リゲル**(オリオン座)、**シリウス**(おおいぬ座)、**プロキオン**(こいぬ座)、そして**ボルックス**(ふたご座)を結んでできる大きな六角形です。今月の中旬には、午後9時過ぎから観察することができます。

実は、ふたご座の明るい星は、カストル(兄)とボルックス(弟)の2つなのですが、1等星のボルックスだけがダイヤモンドに含まれています。

お兄さん(カストル)は残念がっているかもしれませんね。

日	月	火	水	木	金	土
30	31	1 元日	2 日の出 7:04 日の入 16:46	3	4 ★	5
6 しょうかん 小寒 新月	7	8	9 日の出 7:04 日の入 16:52	10 夕方、西の空の月を見よう	11 月	12
13	14 成人の日 上弦	15	16 ★ 日の出 7:02 日の入 16:59	17 どよう (冬の土用)	18	19
20 だいかん 大寒	21 満月	22	23 日の出 7:00 日の入 17:06	24	25	26 ★
27	28 下弦	29 ★	30 日の出 6:55 日の入 17:14	31	1	2

※過去10年間の富山市の午後9時の晴天率
★★: 60%以上 ★: 40~50%

★夜空を眺めてみよう★

■午後7時頃に確認しやすい星座

- ・カシオペア座 北の空高く
- ・夏の三角形 西の空低く
- ・秋の四辺形 西の空高く
- ・オリオン座 東の空低く

※冬の三角形

午後8時頃南東の空

ベテルギウス：オリオン座

シリウス：おおいぬ座

プロキオン：こいぬ座



国立天文台HP

■1月に見ることができる主な惑星

- ・火星:午後7時半頃南西の空
- ・金星、木星、土星:
明け方、南東の空から順に現れますが、明るくなるにつれ見えなくなります。

今月のトピックス

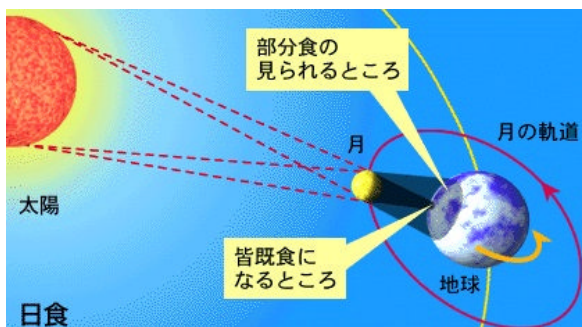
● 3年ぶりの部分日食

今月6日は、2016年3月9日以来3年ぶりに部分日食が日本全国で見られます。今回の部分日食は、最大で4割ほど欠けた状態になります。日曜日の午前中で見やすい時間帯に起きますので、家族みんなで見てください。

ところで、日食はどんな仕組みで起こるのでしょうか。月食の仕組みも含め、1月、2月のカレンダーで紹介します。

～ 日食と月食 その1「日食」 ～

日食とは、見かけ上、月が太陽を隠す現象です。月が太陽と地球の間にきたとき、つまり新月のときに、月の影が地球に落ちて日食が起こります。しかし、新月のたびに日食が起こるわけではありません。これは、地球の公転軌道と月の公転軌道の傾きのあいだにわずかなずれがあるためです。そのため、多くの場合は月の影が地球の上や下を通り、日食が起こらないことのほうが多いのです。また、



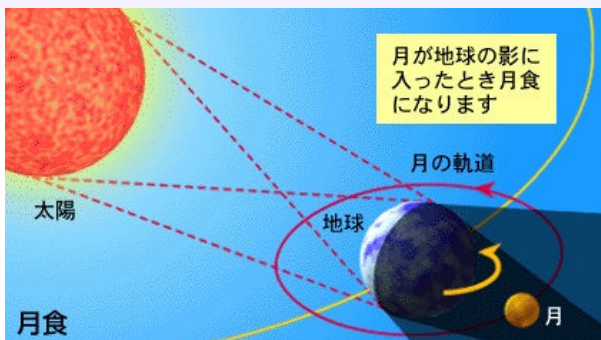
月の影は小さく、地球上のわずかな場所にしか落ちないため、日食を見ることのできる地域や時間は限られています。

日	月	火	水	木	金	土
※過去10年間の富山市の午後9時の晴天率 ★★: 60%以上 ★: 40~50%		29	30	31	1	2 ★
3 (節分) ★	4 りっしゆん 立春	5 新月 ●	6 日の出 6:49 日の入 17:21	7	8	9
10 日の出 6:45 日の入 17:26	11 建国記念の日	12	13 上弦 ●◐	14	15 ★	16
17 日の出 6:38 日の入 17:33	18	19 うすい 雨水	20 満月 ●	21 ★	22 ★	23 ★
24 日の出 6:29 日の入 17:40	25 ★	26 下弦 ●◑	27 ★	28	1	2

コラム

～ 日食と月食 その2 「月食」 ～

月食とは、地球の影が月を隠す現象です。地球が太陽と月の間にきたとき、つまり満月のときに、地球の影が月に落ちて月食が起こります。月食も日食同様、満月のたびに月食が起こるわけではありません。月食は日食と異なり、月が出ている場所であればどこでも月食を見ることができます。



© 宇宙航空研究開発機構

金星の位置



★夜空を眺めてみよう★

■ 午後7時頃に肉眼でも確認しやすい星座

- ・ カシオペア座 北西の空高く
- ・ 秋の四辺形 西の空
- ・ オリオン座 南東の空

※ 冬の大三角 南東の空

(ベテルギウス:オリオン座、シリウス:おおいぬ座、プロキオン:こいぬ座)



国立天文台HP

■ 2月に見ることができる主な惑星

- ・ 金星: 明け方に南東の空に輝きます。
- ・ 火星: 夕方に南西の空に見えます。
- ・ 木星: 明け方に南の空に見えます。

日	月	火	水	木	金	土
24	25	26	27	28	1	2
※過去10年間の富山市の午後9時の晴天率 ★★:60%以上 ★:40~50%					★	
3	4	5	6	7	8	9
	★	日出 6:17 日没 17:49	けいちつ 啓蟄	新月	●	
10	11	12	13	14	15	16
	★★		★	★★	★	★★
← 夕方、西の空の月を見よう			日出 6:06 日没 17:56	上弦	◐	→ 午後、東の空の月を見よう
17	18	19	20	21	22	23
★	ひがし (彼岸)	日出 5:47 日没 18:08	★★	満月 春分の日	★	★
			← 午後8時頃の満月を見よう			
24	25	26	27	28	29	30
	★	日出 5:44 日没 18:10	★★	★	★	
			← 午前中、西の空の月を見よう			
31	1	2	3	4	5	6

今月のトピックス

● 問題にチャレンジ!



～月の満ち欠けと天体(月・地球・太陽)の位置～

突然ですが、月の見え方について(1)～(3)の問いにチャレンジしてみてください。

(1) 真夜中に三日月は見える? ○ or ×

(2) 半月が見えた日から2週間たつとどんな月が見える?

(3) こんな三日月  が見えた日の4日後の月は、次のどっち?

 or 

・・・頭の中で考えるのは難しいので、こんなモデル「バーチャルムーン」を使って考えてみよう!!

[デジタル理科室]

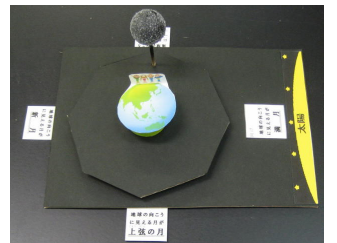
デジタル理科室
http://digirika.el.tym.ed.jp



～ 富山県総合教育センター ～

「バーチャルムーン」

詳しくは
こちらを検索



★夜空を眺めてみよう★

■ 午後7時頃に肉眼でも確認しやすい星座

- ・カシオペア座 北西の空
- ・オリオン座 南の空

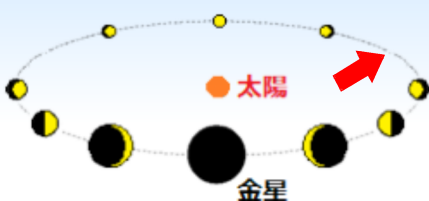
※冬の大三角形 南の空

- (ベテルギウス:オリオン座、シリウス:おおひぬ座、プロキオン:こいぬ座)

■ 3月に見ることが出来る惑星

- ・金星:日の出前、東の空に輝いています。
- ・木星:日の出前、南の空に見えます。
- ・土星:日の出前、南東の空に見えます。
- ・火星:日没後、西の空に見えます。

金星の位置



コラム 二十四節気

～ 啓蟄 (けいちつ) ～

啓蟄は、「冬眠をしていた虫が穴から出てくる頃」という意味です。しかし、実際には虫がさかんに活動を始めるのはもう少し先になります。柳の若芽が芽吹き、露のとうの花が咲き始めるのがちょうどこの頃からとなります。

暖かな春の日差しが待ち遠しいですね。

